

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。
21ページに掲載している広報ク
イズの答えと一緒に、気ままなひ
とこと、ちょっと言いたいひとこ
とを、お待ちしております。

読者の伝言板

●土崎の文化財イラストマッ
プをゲットしました。イラス
ト付きでよくできているマッ
プでした。北部地域に住んで
いるので、天気がいいときに
マップを見ながら散策したい
です(akさん 37歳・将軍野)

●戦です！子どもと一緒に取
穫して楽しめたらいいなあ
と思っています

●これまでの30年間、生ゴミ
はすべて二つのコンポストに
投入し、小さな菜園の肥料に
しております。保管した際の
匂いや水分などまったく気に
ならないため大変快適です。
燃える紙やビニールと生ゴミ
と一緒に保管し、まとめて家
庭ゴミとして出すような生活
は考えられません

●2歳の息子はジャガイモが
大好き！今年、庭にジャ
ガイモを植えてみようと思
います(でんでん虫むしさん 29
歳・飯島)

●私は青森出身ですが、今年
の秋田市もたいぶ雪が積も
りましたね。雪かきの大変さは、
小さいころから経験していま
すが、一番困るのは捨てる所
がないこと。みなさん冬の疲
れをひきずってませんか(み
つちーさん 41歳・御野場)

●雪も解け、これからは山菜
採りが楽しみ。今朝は裏山で、
アザミ、サシドリ、タラノメ
を採ってきて食べました。こ
れから初夏にかけ、いろいろ
な山菜が食卓に出るのが待ち
遠しいです。元気の源です！
(ニヤンコさん 68歳・河辺)

●今年から高校一年生になり
ました。学校に通う前はとて
も不安でしたが、通ってみ
たらとても楽しい毎日です。自
転車通学も、天気が良くなり
とても気持ちいいです

●若草が萌え立ち、桜も咲き
誇り、各名所へと人のにぎわ
う明るい春です。自然豊かな
秋田、それが人の心をいやし、
人の心の形成の学びやとなっ
ているのかも知れません。そ

●春になり、家庭菜園を始め
ようと思い、初心者用の本と
種を買ってみました。今年、
ジャガイモとミニトマトに挑

(田近悠華さん 15歳・仁井田)

●今年から高校一年生になり
ました。学校に通う前はとて
も不安でしたが、通ってみ
たらとても楽しい毎日です。自
転車通学も、天気が良くなり
とても気持ちいいです

●若草が萌え立ち、桜も咲き
誇り、各名所へと人のにぎわ
う明るい春です。自然豊かな
秋田、それが人の心をいやし、
人の心の形成の学びやとなっ
ているのかも知れません。そ

●今年から高校一年生になり
ました。学校に通う前はとて
も不安でしたが、通ってみ
たらとても楽しい毎日です。自
転車通学も、天気が良くなり
とても気持ちいいです

●若草が萌え立ち、桜も咲き
誇り、各名所へと人のにぎわ
う明るい春です。自然豊かな
秋田、それが人の心をいやし、
人の心の形成の学びやとなっ
ているのかも知れません。そ

地域の話 おしえて!!

東地区コミセンが市内11館目の指定管理に 地域みんなでつくる活動拠点に

今年4月から、東地区コミュニティセンターが指定管理者制度に移行しました。地域住民の手で管理運営される“市民協働型”のコミュニティセンターとしては市内で11館目になります。

同施設を管理する東地区コミュニティセンター管理運営委員会会長の木場昭博さんは、「東・桜地区のみなさんに利用されているこの施設は、昨年3月にリニューアルしたばかり。広い物置スペースや明るい雰囲気のある部屋がほしいなど、利用者の声を建物の設計に反映してもらった」とのこと。「地域活動の拠点としてコミュニティセンターをどんどん利用して、交流をますます深めていってほしいですね」と話してくれました。

*現在、コミュニティセンターは市内に24館あります。



畳の部屋でのびのびと



健康づくりに“アタ〜ック!”(体育館)



木場会長



おしゃべりかわらばん

自分にできることを

震災の復興支援ボランティア“ふくしまの集い”では、学生ならではの活動として小学生のお子さんを対象にした学習サポートを始めました。子どもたちの笑顔があふれる楽しい場所にしたいですね。



福島出身の学生で結成した「ふくしまの集い」代表の遠藤大輝さん(秋大2年)



4月21日、東日本大震災のため避難してきた小学生に学生ボランティアが勉強を教える「きびたきの家」がオープン(22ページに募集記事)。

して、5月の節句、鯉のぼり。日本には素晴らしい風習がたくさん残されております。青空の中、真鯉やひ鯉、子どもたちがあちらこちらを気持ちよさそうに泳いでおりました。このような風景がいつまでも続くといいですね
(白木武二さん 76歳・御所野)

●働いている娘から、1歳3か月の孫娘をあずかり日中世話をしています。同じ視線でできる限り笑顔で“ほめて、ほめて”を心がけています。しかめっ面よりは笑顔がやっぱりうれしいですよね！(かっちゃんばばさん 47歳・泉)

家族みんな花が好き

大森山動物園の花だん作りを手伝うマイズーガーデナーを4月から始めました。孫たちと一緒にパンジーやサルビアを植えました。ミニトマトやハーブも育てているので夏には収穫が楽しみです(サト子さん)。



動物園に花を植えた遠山サト子さん(右上)、原田朋美さん(左上)、未唯さん(右下)、結衣さん

係からひとこと

うちにはとても小さなチワワがいます。冬の寒さに居間でぶるぶるしている姿がかわいそうで一緒に寝ることにしました。はじめは、主人の寝返りをよけるように、両足の間やわきの下、居心地の良い場所を探して、布団の中をモソモソ、モソモソ……

あれから半年、すっかり慣れたのか今ではベッドの真ん中で主人が寝るのを待っている……というかすでに熟睡。今度は、私が居心地の悪い感じで、くの字になって寝ています。

さて、6年振りに広報担当に復帰しました。初心に帰る紙面づくりに励みます(石塚)



弥生時代を体感して

御所野の弥生っ村は、弥生時代に実際に村があった場所に住居や木柵を再現した貴重な遺跡です。来年、土器などの展示施設がオープン予定で今から楽しみです。休日にガイドをしているので気軽に声をかけてくださいね！



弥生っ村でボランティアガイドをしている船尾教直さん(八橋)

早く試合に出たい！

家族みんなテニスが好きで、私も4月から八橋テニスコートで練習しています。ラケットを思い切り振って、ねらったところにボールが飛んでいくと気持ちいいです。たくさん練習して早く試合にも出てみたいな。



秋田ジュニアソフトテニス教室で練習する白瀬桃花さん(保戸野小5年)

子どもの笑顔が喜び

街頭で活動していると子どもたちが「おじちゃん、おはよー！」と、笑顔であいさつしてくれるんですよ。みなさんもそんな喜びを味わえる交通指導隊員になりませんか。※詳しくは交通政策課へ。☎(866)2035



交通指導隊員として、地域で交通安全活動を行っている新保谷博さん(土崎)

頼れる図書館のサポーター 明德館ボランティアの会



絵本や紙芝居の読み聞かせをするおはなしの会(毎週土曜日午後2時30分から)

中央図書館明德館で、読み聞かせ、書架の整理、大型紙芝居の創作、朗読奉仕などを行っている明德館ボランティアの会は、図書館を応援するサポーターです。

ボランティアに興味があり、一緒にやってみたいという方は同会事務局の佐藤さんへご連絡ください。☎(823)8059